

令和8年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(共通)

別添

なし

応募概要	分野	音楽	種目	オーケストラ等
	応募区分	特別エリア区分		
	複数応募の有無	有	応募総企画数	4企画
	複数の企画が採択された場合の実施体制 ※	複数の企画を実施可能		

※ 複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません(グレーアウトされます)。

文化芸術団体の概要	ふりがな	いっぱいしゃだんほうじんじやぱんしんふおにつくういんす		
	制作団体名	一般社団法人ジャパン・シンフォニック・ワインズ		
	代表者職・氏名	代表理事 東佳樹	団体ウェブサイトURL https://sienawind.com/	
	制作団体所在地	〒 162-0022 東京都新宿区新宿1-24-7ルネ御苑プラザ420	最寄駅(バス停)	新宿御苑前
	制作団体と公演団体が同一である場合はこちらにチェック	<input type="checkbox"/> ※チェックをつけた場合、下記公演団体の情報は記載不要です		
	ふりがな	しえなういんどおーけすとら		
	公演団体名	シエナ・ウインド・オーケストラ		
	代表者職・氏名	事務局長 高澤芳郎	団体ウェブサイトURL https://sienawind.com/	
	公演団体所在地	〒 162-0022 東京都新宿区新宿1-24-7ルネ御苑プラザ420	最寄駅(バス停)	新宿御苑前
	制作団体 設立年月	平成16年11月		
	制作団体組織	役職員 代表理事:東佳樹 理事:黒岩真美、貝沼拓実 監事:熊代祐子	団体構成員及び加入条件等 代表理事1名、理事2名、楽団員31名、事務局員4名。楽団員は実技オーディションにより審査し、合格者は規定の試用期間を経て入団を決定する。	
	事務体制 事務(制作)専任担当者の有無	事務(制作)専任の担当者を置く	本事業担当者名	高澤芳郎
	経理処理等の監査担当の有無	有	経理担当者	畔柳陽子
	本応募にかかる連絡先	メールアドレス siena-office@sienawind.com	電話番号	0333574870

制作団体の実績	制作団体沿革・主な受賞歴	<p>平成2年に、オーディションを経て集まった優秀な若手音楽家たちによってシェナ・ウインド・オーケストラを結成。平成16年に有限責任中間法人ジャパン・シンフォニック・ウインズとして法人登記。平成21年に公益法人制度改革により会社法人格を一般社団法人に変更。</p> <p>平成22年文京区および公益財団法人文京アカデミー、平成23年学校法人尚美学園、平成28年国立大学法人上越教育大学および上越文化会館、平成29年学校法人同朋学園名古屋音楽大学、平成30年静岡県富士市および公益財団法人富士市文化振興財団、令和5年12月公益財団法人びわ湖芸術文化財団とそれぞれ事業協定を締結、現在、文京シビックホールをフランチャイズとしシェナ・ウインド・オーケストラを運営。自主公演や依頼公演を年間約100回実施するほか、各協定団体と連携し、地域に密着した活動やエデュケーションを取り組みを展開している。</p>
	学校等における公演実績	<p>【令和5年度】 文化庁学校巡回公演(17校)、富士市立中学校(15校)、文京区立第六中学校、桐蔭学園小学校、埼玉県立蕨高等学校、台東区立黒門小学校、文京区立第一中学校、足立区立第十中学校にて実施</p> <p>【令和6年度】 文化庁学校巡回公演(36校)、富士市立中学校(15校)、富士市立小学校(8校)、文京区立第八中学校、文京区立第九中学校、横浜雙葉中学高等学校、山脇学園中学高等学校、創価高等学校、台東区立黒門小学校にて実施</p> <p>【令和7年度】 文化庁学校巡回公演(8校)、富士市立中学校(15校)、文京区立文林中学校、文京区立第十中学校、足利市立小中学校(校)、貞静学園中学・高等学校にて実施 (実施予定校) 文化庁学校巡回公演(15校)、富士市立小学校(9校)</p>
	特別支援学校等における公演実績	<p>【平成29年度】 山梨県立ふじぐら支援学校</p> <p>【令和元年度】 東京都立南花畠特別支援学校、東京都立羽村特別支援学校</p> <p>【令和4年度】 栃木県立足利中央特別支援学校(足利市立の小中学校と併せて実施)</p> <p>【令和6年度】 北海道余市養護学校しりべし学園分校、北海道手稻養護学校</p> <p>【令和7年度】 栃木県立足利中央特別支援学校(足利市立の小中学校と併せて実施)</p>

参考資料	申請する演目のWEB公開資料	無
	※公開資料有の場合URL	
	※閲覧に権限が必要な場合のID及びパスワード	ID: PW:

別添

あり

【公演団体名

シェナ・ウインド・オーケストラ】

対象	小学生(低学年)	○	小学生(中学年)	○
	小学生(高学年)	○	中学生	○
企画名	シェナ・ウインド・オーケストラ 小編成でも本格！楽しく吹奏楽～夜空に思いを馳せて～			
企画のねらい	小編成でも充実した音楽体験を提供し、吹奏楽の魅力を存分に味わってもらうことです。夜空をテーマにした楽曲を通して、静けさや広がり、そして神秘的な雰囲気を感じてもらいながら、少人数でも可能な本格的な演奏の楽しさを伝えます。			
演目概要・演目選択理由	別添			
児童・生徒の参加または体験の形態	本公演では共演コーナーを設け「キラキラ星」を取り上げます。 この曲の中でドレミパイプ(ズームワッカー)を用いて打楽器的な音を出す楽しさ、またパイプの長さによる音高の変化を感じつつパフォーマンスと一緒に楽しみます。			
児童・生徒の参加可能人数	本公演		参加・体験人數目安	鑑賞者全員
			鑑賞人數目安	300人
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	○ビゼー:カルメン第一組曲より「トレアドール」 ○【楽器紹介】新アレンジ ○バッハ:小フーガト短調 ○リスト:ハンガリー狂詩曲第2番 ～～休憩15分～～ ○久石譲:スタジオ・ジブリ・セレクション ○【体験コーナー】ドレミパイプ(ズームワッcker)を使ってキラキラ星変奏曲 ○ハーライン:星に願いを ○酒井格:たなばた ○アンコール 宮川泰:宇宙戦艦ヤマトより			
	公演時間	90	分	
出演者	指揮:井村誠貴、横山奏、井田勝大、森亮平 司会:山下まみ、戸塚利絵 吹奏楽:シェナ・ウインド・オーケストラ(以下メンバー表) Fl:窪田恵美 Ob:金子佳代 B♭Cl:佐藤拓馬、飯島泉 BassCl:森卓也 Fg:鹿野智子 Sax:栄村正吾 Hr:林育宏、山下裕也 Tp:砂川隆丈、熊代祐子 Tb:長谷川貴大 Eup:庄司恵子 Tuba:久保和憲 Per:荻原松美、東佳樹			
演目の芸術上の中核となる者(メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等)の個人略歴 ※3名程度 ※3行程度/名	○井村誠貴 オペラ指揮者。2013年には年間オペラ公演回数が日本人第1位になるなどオペラ指揮者としての地位を確立。管弦楽では大阪響、京都市響、名古屋フィル等を客演。近年はミュージカルにも活動の場を広げている。 ○横山 奏 2018 年第18回東京国際音楽コンクール第2位 &聴衆賞を受賞。国内のプロ・オーケストラに数多く客演。2015年-2017 年、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団指揮研究員。指揮をダグラス・ポストック、尾高忠明、高閑健に師事。 ○井田勝大 東京学芸大学音楽科卒業、同大学院修了。東京のオペラの森で小澤征爾、ズービン・メータのアシスタントを務める。現在、Kバレエカンパニー音楽監督、シアター オーケストラトーキョー音楽監督。エリザベト音楽大学講師、桐朋学園大学特任講師。			
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数 含む	出演者: スタッフ: 合 計:	18 3 21 名	運搬	積載量: 0.6 t 車 長: 3.24 m 台 数: 1 台

本公司 会場設営の所要 時間 (タイムスケジュー ル)の目安	前日仕込		無	前日仕込所要時間		時間程度		
	到着	仕込	上演	内休憩	撤去			
	8:50	9:00～11:00	13:30～15:00	15	15:00～16:30	17時00分		
※本公司演時間の目安は、概ね2時限分程度です。								
本公司 実施可能日数 目安 ※実施可能時期につ いては、採択決定後 に再度確認します(大 幅な変更は認められ ません)。	6月		7月	8月		9月		
	14日		3日	0日		10日		
	10月		11月	12月		1月		
	15日		3日	8日		14日		
	※平日の実施可能日数目安をご記載ください。			計	67日			
本公司 ・ワークショ ップの内 容								
	<p>公演に係るビジュ アルイメージ (舞台の規模や演出 がわかる写真)</p>							
<p>※会場条件につ いて最低限必要 な条件がある場 合には、様式 No.4内「会場簡</p>								
著作権、上演権等 の許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続の要 否		該当あり	該当コンテンツ名	スタジオ・ジブリ・セレクション			
	該当事項がある 場合	権利者名	ワンダー・シティ		許諾確認状況	使用(上演)許諾取付済		

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添

なし

【公演団体名 シエナ・ウインド・オーケストラ】

ワークショップの内容	ワークショップのねらい	<p>①木管楽器、金管楽器、打楽器の音色や楽器の仕組みなどを実演を交えて学ぶことで、本公演のオーケストラによる演奏をより深く理解し、演奏を楽しむことにつなげていきます。</p> <p>②本公演でオーケストラと共に演奏するブームワッcker(ドレミパープル)を打楽器奏者がレクチャーし、本公演での共演をよりスムーズに楽しめるようにします。</p>		
	児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人數目安	200名程度まで
	ワークショップ実施形態及び内容	<p>木管楽器奏者1名、金管楽器奏者1名、打楽器奏者1名、ピアニスト1名、司会者1名、スタッフ1名の計6名</p> <p>①楽団紹介 どこから来たか、どんな活動をしているかを紹介</p> <p>②メンバー紹介 一人ずつ役割を紹介、特にスタッフが何をしているかなどわかりやすく説明</p> <p>③レクチャー(木管楽器) 楽器は未定だが、木管楽器の特徴や音の出る仕組みを解説</p> <p>④実演鑑賞(木管楽器) ピアノ伴奏による実演(なじみのある楽曲)</p> <p>⑤レクチャー(金管楽器) 楽器は未定だが、金管楽器の特徴や音の出る仕組みを解説</p> <p>⑥実演鑑賞(金管楽器) ピアノ伴奏による実演(なじみのある楽曲)</p> <p>⑦レクチャー(打楽器) いろいろな打楽器の紹介をクイズを交えながら紹介する。また、本公演で活躍する打楽器を紹介し、わかりやすく解説</p> <p>⑧レクチャー(本公演の楽しみ方) 小編成吹奏楽の楽しみ方を具体的にわかりやすくレクチャー</p> <p>⑨実演鑑賞(木管楽器) ピアノ伴奏による実演(楽器の特性を生かした楽曲)</p> <p>⑩実演鑑賞(金管楽器) ピアノ伴奏による実演(楽器の特性を生かした楽曲)</p> <p>⑪共演コーナーのレクチャー(ドレミパープルを使った演奏と指導) 本公演で使用するドレミパープルの演奏法や音の出し方のレクチャー</p>		
	その他ワークショップに関する特記事項等	各学校が所有するピアノを借用したい。これに伴い、可能であれば事前に調律をしていただければ、演奏のクオリティが上がり、よりよいワークショップの実施につながる。		

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添

なし

【公演団体名 シエナ・ウインド・オーケストラ】

記載方法等	例年、実施校の状況等により公演実施要件を満たさないことに起因するトラブルが一定数生じています。※以下は、過去実際にあった例です。				
	・会場が狭く、予定していた規模の公演が実施できなかった。				
	・搬入車両が構内に入れず、搬入のための追加費用が生じてしまった。				
	・児童・生徒が時間外の練習を行うことができず、児童・生徒の体験の範囲が限定的なものとなってしまった。				
上記のように、公演実施要件を満たさない学校とのミスマッチングを防ぐため、公演実施に際して必要な条件を御記載ください。					
任意項目については、学校に伝えるべき条件がない場合には記載不要です。					
詳細な実施条件は、実施校との調整段階にて直接確認をいただることになります。					
なお、特段条件を必要としない項目や未定の項目については「条件なし」を選択、または記入してください。					

会場条件	(必須) 公演実施にあたり、必要な会場条件を記載してください。				
	会場の設置階の制限	2F以上応相談	主幹引き込み電源容量	20 A以上	
	舞台設置面積	間口 高さ	8.5 m 指定なし	奥行 m	6 m
	舞台設置場所	フロア対応	可	学校のステージでの対応	可
	搬入間口の広さ	幅	1 m	高さ	1.8 m
	遮光の要否	不要	縦幕の要否	不要	
	ピアノの使用について	使用しない	ピアノを使用する場合の設置位置の指定	ピアノを使用しない場合の移動の要否	
	搬入車両(トラック等)の横づけ	応相談	トラック横づけ不可の場合の搬入対応可能距離		m以内
	搬入車両の種類	ハイエース	台数	1 台	
	搬入車両の大きさ	車幅	1.88 m	車長	5.38 m
	備考				

※表から数値を取得しますので、セルの結合や行の挿入・削除は行わないでください(幅や高さの調整は問題ありません)。

学校からの情報	(任意) 学校からの提出を求める資料がある場合のみ記入してください。	
	会場図面の提出要否	要
	その他提出が必要な資料 (搬入間口や搬入経路の写真の提出等)	

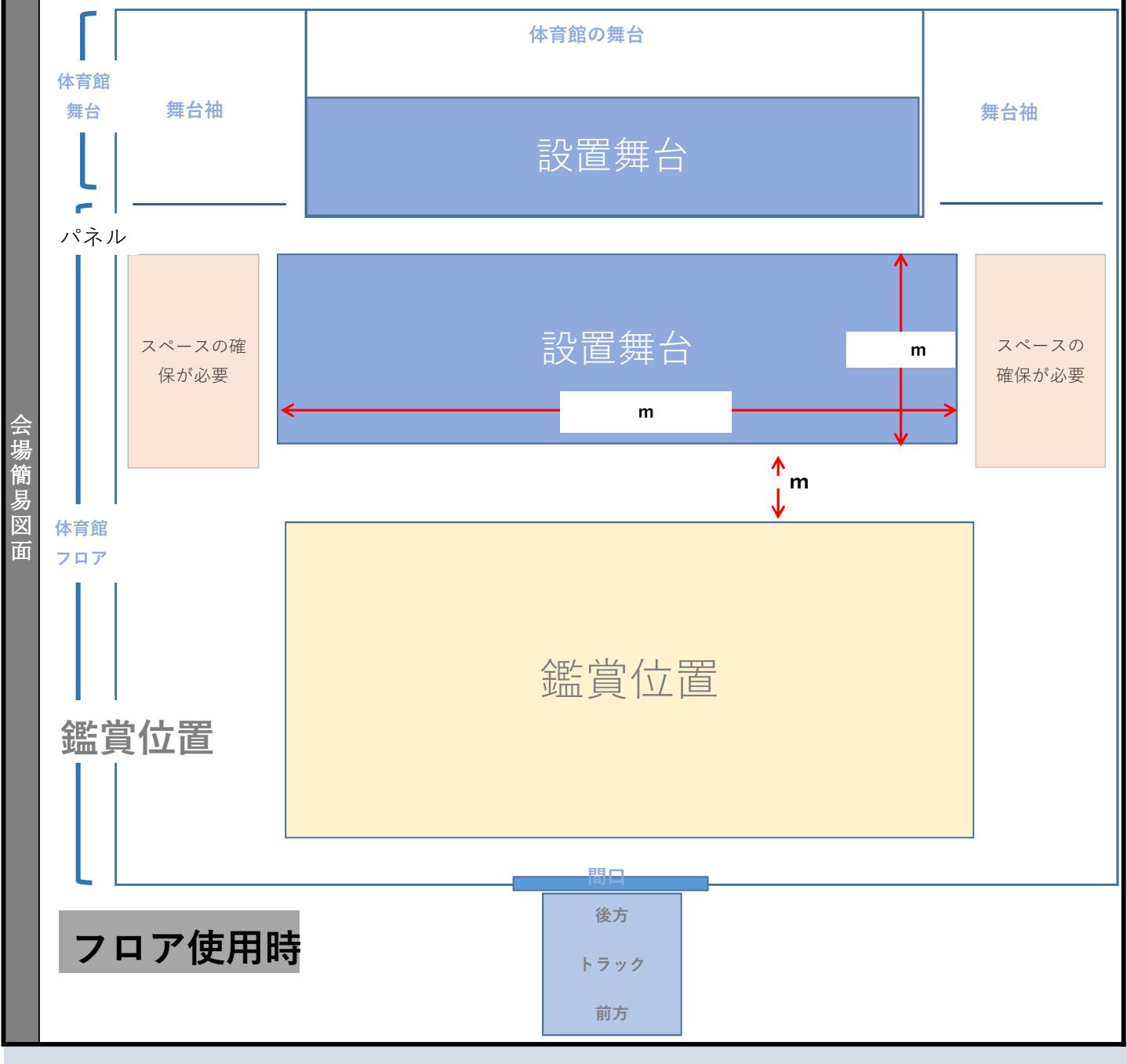
時間外対応	(任意)	万が一、ワークショップや本公演のための児童・生徒の練習や製作物の作成に係る時間が、ワークショップや本公演の時間以外に別途発生する場合については、必要となる練習時間や製作時間等を必ず明示してください。 なお、一部の児童・生徒のみが授業を抜けてリハーサル等や練習を行う必要がある場合は、実施校とのトラブルを避ける観点からもその旨を必ず記載してください。			
	※上記の際は、対象となる児童・生徒の保護者の方への事前連絡や御了承を得る必要があるか否か等含め学校と十分に調整をしてください。なお、その際、代表以外の児童・生徒へもご配慮ください。				
	対象	所要時間(分)	時間帯	内容	備考
	ワークショップ				
	ワークショップ				
本公演					
本公演					

個別確認事項	(任意)	上記条件や資料以外に、公演実施に当たって学校へ個別の確認が必要な事項がある場合、記載してください。
		個別ヒアリング事項
	1	
	2	
3		

(任意)

会場条件について最低限必由奈条件がある場合、簡易図面を記載してください。

※搬入に関する条件の詳細については、上記の会場条件欄にて確認してください。



別添

なし

【公演団体名】

シェナ・ウインド・オーケストラ

】

本事業への応募理由等	<p>本事業を通じて実現したいこと、また当該工夫</p> <p>当団はプロ吹奏楽団として常にクオリティの高いパフォーマンスを目指すとともに、多数の吹奏楽作品や委嘱作品を紹介してきた。また、毎年実施する全国ツアーでは首席指揮者の佐渡裕とともに型破りともいえるさまざまなパフォーマンスを展開し、各地のファンに吹奏楽の魅力を伝えるとともに、特にアマチュア団体との共演やワークショップ、クリニックなど様々な活動において注力してきた。</p> <p>本事業ではその経験と実績を生かし、気軽に楽しみながら演奏に参加できるような公演を目指している。本公演を見聴きし音色や表現はもちろん生の吹奏楽ならではの音圧やビートにも触れることにより、さらにさまざまな音楽に興味を持ったり、思わず楽器を演奏したくなるようなくわくわくする感覚を体感してもらおうと考えている。</p> <p>我が国の吹奏楽人口は500万人ともいわれ、中学・高校には必ずといってよいほど吹奏楽部が設置されている。これは吹奏楽がプロの管打楽器奏者を輩出するための裾野になっているといえる。我々はプロ吹奏楽団として、本事業への参加を機に、さらに裾野を広げ、その普及に努めることが使命の一つと捉えている。</p> <p>また、児童・生徒たちが、楽器の演奏や音楽による表現をより身近に感じ、演奏に参加する喜びを体感することにより、音楽の様々な形での楽しみ方を知るきっかけになれば、未来の音楽業界を担う人材の育成に貢献できると考えている。</p> <p>【上記の実現に向けて、実施の工夫】</p> <p>本公演では、児童・生徒が受動的に聴くだけでなく、能動的に参加できるように工夫する。具体的には、ブームワッcker(ドレミパイプ)を取り入れたり、吹奏楽部との共演を組み込むことで、演奏の一員となる体験を提供する。また、イメージを膨らませやすい語り付きの作品や特徴ある国々の作品、さらには子どもたちに親しみのある楽曲を織り交ぜ、解説や楽器紹介を交えることで理解を深める。さらに、ダイナミックな演奏表現やステージングを工夫し、生演奏ならではの音圧や響きを体感できるようにする。これらにより、音楽の楽しさを直感的に感じ、演奏への興味を喚起できるよう努める。</p> <p>【学校との連絡調整について】</p> <p>これまでの事例において、ワークショップの認識や理解が伝わっていない先生方が少なからずいらっしゃったが、これをチャンスととらえ、ワークショップの意義や内容をより理解していただくよう、直接電話等で丁寧に説明することで円滑な実施につなげていきたい。また、新年度に切り替わった際、引継ぎが行われていないことも少なくない。これを防ぐために決定した年度内に「確認シート」や「引継ぎシート」などをこちらから提案するなど、効率のよい工夫をしていきたい。</p> <p>【対象児童・生徒に応じた工夫や留意点について】</p> <p>児童・生徒の集中力を持続させるためにMCが単なる曲目紹介にならないよう、活躍する楽器の音を事前に聴かせるなど、興味を引くような工夫を施す。また、後半の集中力が切れそうな時間帯に体験コーナーを配置しコンサートを最後まで楽しめるよう配慮した。</p> <p>【本公演等実施後の児童・生徒への継続的な学びについて】</p> <p>本事業の体験を一過性のものとせず、学校での学びに継続的につなげるために、演奏曲目の解説資料や演奏動画を提供し、児童・生徒が自らの体験を振り返り、音楽の楽しみ方を多面的に広げることを目指す。さらに、吹奏楽部員や楽器学習者には、当団の公式動画配信等を案内し、プロの演奏に触れる機会を継続的な学びと自己研鑽に結びつけたい。</p>
	【本事業を通じて実現したいこと】
	【上記の実現に向けて、実施の工夫】
	【学校との連絡調整について】
	【対象児童・生徒に応じた工夫や留意点について】

別添

なし

【公演団体名】

】

①離島・へき地等における公演実績

【平成24年度】
鹿児島県立種子島高校音楽教室

【令和5年度】
錦町立一武小学校、人吉市立西瀬小学校、天草市立栖本小学校、五島市立富江中学校、南阿蘇村立白水小学校

【令和6年度】
滝沢市立姥屋敷小学校、鹿角市立大湯小学校、鹿角市立尾去沢小学校、北海道余市養護学校しりべし学園分校

特別エリア区分で事業を実施するに当たつての工夫

【特殊な事情がある地域での実施に当たつての工夫】

フル編成のオーケストラによる学校公演の開催は様々な制約に悩まされがちである。離島やへき地においてはなおさらである。当団では平成23年から16名で編成されるユニットを立ち上げ、様々なニーズに応えてきた。大型の打楽器の使用を極力抑えることにより、ワゴン車もしくはミニバン1台で運搬が可能になった。また、演奏スペースが格段に狭まることにより、体育館だけではなく、多目的ルームや音楽室などでも実施可能になった。

【質を保つための工夫】

当初より、この編成用に編曲を施し、各楽器の特性が十分に引き出せるようにしている。これにより、フル編成に負けず劣らず、迫力のあるサウンドを聴衆に届けることができる。
また、10年以上の実績により、この編成での熟練度が年々増している。

②離島やへき地等の地理的に特殊な事情がある地域で実施する上での工夫や、当該地域、また特別エリア区分の企画に求められる要件を踏まえた上で、一般区分と同様の公演及びワークショップの質を保つための工夫

オーケストラの経費は人件費の割合が大きいため、小編成にすることで演奏料が約60%軽減できる。大型打楽器を迫力を損なわない範囲で効果的に減らしているため、楽器運搬費が大幅に削減できる。当該編成での実績を重ねたことにより、オリジナルアレンジの蔵書が増加し、新たなアレンジ料の発生を押さえたプログラミングが可能。

③特別エリア区分応募における、費用面の工夫

一般区分・特別エリア区分共通

別添 ※別添は1企画当たり3枚までとします。※文字のポイントの変更は認めません。

リンク先	No.2	【公演団体名】 シエナ・ウインド・オーケストラ
	<p>【演目概要】 吹奏楽においてはオーケストラと違い編成の自由度があり、小編成においても曲の魅力を損なわない楽しさが出来るようにという目的で制作しました。 前半ではオーケストラ作品やオルガン、ピアノ曲といった多様さを選曲し、後半では子供達がよく耳にする楽曲を使いドレミパイプでの共演を楽しみながら一つのテーマを共有し最後は吹奏楽のオリジナル曲を知ってもらい長時間でもアンコールまで飽きさせない内容となっています。</p> <p>【演目選択理由】 オープニングはビゼーのカルメンより「トレアドール」からスタートします。 誰もがどこかで聴いたことのあるメロディー、小編成を感じさせない華やか且つ力強い楽曲で子供達の心を掴んでいきます。</p> <p>2曲目は楽器紹介です。曲目は未定だが、子どもたちが楽しめるメロディを使い楽器を紹介していくアレンジを考えています。</p> <p>楽器紹介の後はバッハの「小フーガト短調」を演奏します。 オルガン的な響きの中で、小編成ならではの各楽器の音色や響きの特徴が際立ちます。バッハのフーガは、対位法を駆使した緻密な構成と美しい旋律が特徴で、各パートが独立しながらも全体として調和を生み出しています。この作品を通じて、クラシック音楽の奥深さとその魅力を感じ取ることができるでしょう。</p> <p>前半最後にはリストの「ハンガリー狂詩曲第2番」を演奏します。 数々の映画でも使用されているこの曲は極めて高度な技術力と自由な曲調の変化が必要であり、小編成ならではの機動力の高さや当団の技術を聴かせつつ曲の最後に向かって熱狂的な盛り上がりを見せて前半を締めくくります。</p> <p>休憩を挟み、後半では親しみやすさや体験・共演を中心に一緒に楽しめるプログラムにしました。</p> <p>後半最初はスタジオ・ジブリが製作した数々のアニメ作品から7曲をチョイスした「スタジオ・ジブリ・セレクション」をお届けします。 天空の城ラピュタから「ハトと少年」、風の谷のナウシカより「ナウシカ・レクイエム」、魔女の宅急便より「風の丘」、映画タイトルと同名の「もののけ姫」、となりのトトロより「ねこバス」、崖の上のポニョから「フジモトのテーマ」と主題歌「崖の上のポニョ」と綴ります。世代を超えた印象的なメロディーを生演奏で聴くことにより、子供達の心に深く刻まれるでしょう。</p> <p>体験コーナーでは「キラキラ星」の曲に乗せて代表生徒がドレミパイプと一緒に演奏します。 音の高さとパイプの長さの関係性や音の強さが叩く音に比例するといった音を感覚的に捉えることを、遊びの要素を取り入れながら「音の仕組み」を実際に体験・演奏し理解していく内容となっています。演奏指導についてはワークショップ内、また当日も団員の指導のもと行います。感染対策として公演ごとの楽器の消毒を行います。</p> <p>盛り上がったあとはハーライン作曲の「星に願いを」です。 ピノキオの主題歌でもあるこの曲は、ディズニーの数多くある名曲の中でも1、2位を争う曲で世界中で愛されており「星に願いをかけるとき君が誰かは関係ない、君が心から願えばきっと叶うだろう」といった歌詞の説明も入れつつ各楽器のソロを含めしっかりとお届けします。</p> <p>コンサートの最後を飾るのは吹奏楽オリジナル曲である酒井格作曲の「たなばた」です。 彼が17歳の時に作曲したこの曲は分かりやすいキャッチーなメロディー、吹奏楽の華やかさ、小編成でも充分に聴きごたえのある曲になっています。また全国の小中学校の金管バンド・吹奏楽部でも沢山演奏されており、夜の星空をイメージさせるロマンチックな演奏に子供達は魅了されること思います。 成長していく過程で夜空を見上げることはあると思いますが、その時に今回触れた演奏を思い出してもらえるのではと願い選曲しました。</p> <p>アンコールでは盛り上がったままの流れで宮川泰の「宇宙戦艦ヤマト」を用意しました。 宇宙へと旅立つスケールの大きな楽曲は、聞き手の心を満足させたまま演奏会を締めくくります。また吹奏楽部や金管バンドとの共演も希望があれば可能となっています。</p>	